

いきものさがし（幼児編）

■プログラムの概要

ねらい	生きものやその足跡を探し、生きものが身近な存在であることや様々なものが生きものの暮らしに関わっていることに気づく。		
キーワード	いきもの、身近な自然		
対象	幼児～小学2年		
時間	50～70分	実施場所	園庭・公園・広場など
使用するもの	<ul style="list-style-type: none">・いきものさがしカード（裏打ちしたもの）・シール（小さいものならなんでも）・バンダナ（ビニール袋などで代用してもよい）・紙芝居「はらっぱのかくれんぼ大会」		
全体の流れ	<ol style="list-style-type: none">1. 導入 ウォーミングアップ（例：キロリのオニゴッコ、コウモリとガ など）2. 紙芝居「はらっぱのかくれんぼ大会」3. いきものさがし 自然の中で生きものやそのすみか・食べ物などの項目についてさがしものに出かける。4. まとめ 子どもたちの見つけたものを発表する。 生きものとすみか・食べものなどの関係を考えてみる。		

■進め方

時間	学習内容	指導上の留意点
20分	<導入> ・あいさつ ・今日の遊びの紹介 ・ウォーミングアップ (キロリのおにごっこ・コウモリとガなど)	・季節や、気温により、遊びを選ぶ。 ・アイスプレーキングとして行う。
10分	<紙芝居を読む> 「はらっぱのかくれんぼ大会」	
20分	<いきものさがし> ・生きものすむところを見つけて観察する。 ・生きものや近くにあった草花、樹木などを見つけたら、「いきものさがしカード」のマスにシールを貼っていく。	・各グループに「いきものさがしカード」1枚、たからもの入れ(バンダナなど)1枚、シール25~30個を配付する。 ・生きものすみかを見つけたら、そっと観察する。生きものを捕まえたりしない。
20分	<まとめ> ・子どもたちの見つけてきたことを発表する。 ・生きものすみか・食べ物などの関係を考えてみる	・発表の形はグループごとに行う。時間により、調整する。

■使用するもの

物品名	数量	備考
いきものさがしカード	グループ1枚	あらかじめ、裏打ちして子どもの名前などを書いておく。
紙芝居 「はらっぱのかくれんぼ大会」		
バンダナやビニール袋	グループ1枚	たからもの入れとして使用。 学校・園所有のものや個人で用意する。
シール	グループに 25~30個	いきものさがしシートに貼る。 学校・園にあるもので用意する。

■実施にあたって留意する点

- ・生きものがどんな場所にかくれているか、周りの様子も観察するように、指導する。
- ・生きものとその生活場所を大切に扱う。
- ・生きものをつかまえたり、持ってきたりしない。
- ・「生きものさがしカード」にあるいきものは地域や季節に応じて工夫して作成する。